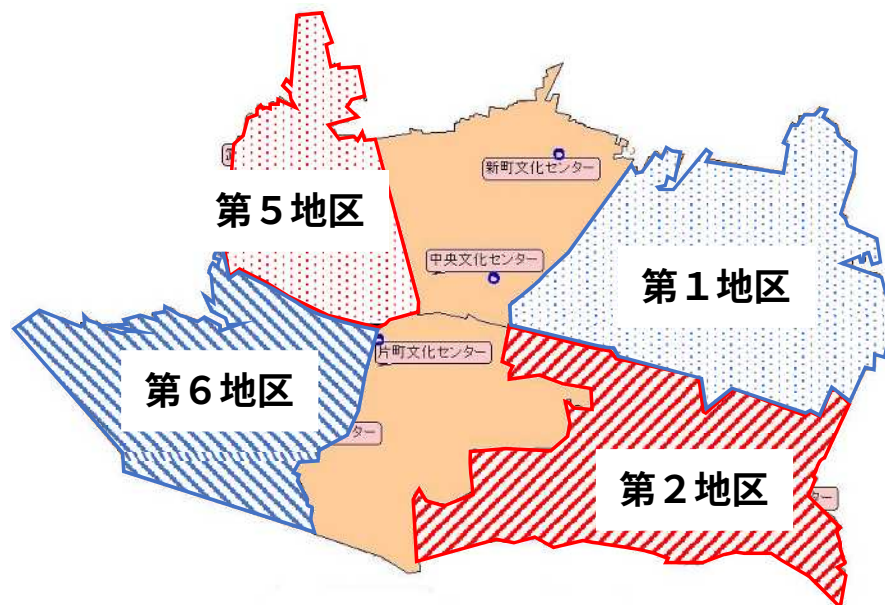


生活支援体制整備事業の 進捗状況について

現在の生活支援コーディネーターの配置エリア



第1、2、5、6地区に1名ずつ配置

他地区には平成31年度から配置

現在の生活支援コーディネーターの主な活動

第2層協議体（わがまち支えあい協議会）の運営・支援
地域活動の担い手となる人材育成

第2層協議体としての『わがまち支えあい協議会』

より身近な生活圏域で、地域住民や地域の様々な団体が地域の生活課題に気づき、共有し、ともに解決に向けての取り組みをおこなっていくしくみ

- ◎地域住民や地域関係者等、多様な関係主体の参加
- ◎対等に意見を出し合い、多様な発想が生まれる
⇒ネットワークの構築へ
- ◎地域の資源開発



地域の課題

地域のつながりが希薄な人がいる
気軽に集まることができる地域の場所がない



居場所づくり

既存のサービスでは出来ないことがある
(ゴミ出し等のちょっと支援)
近所に買い物に行けるお店が少ない



生活支援

学童終了後の子どもが気になる
小学生の登校時の見守りが必要



子どもの見守り

居場所づくり（サロン活動）

名称・開催日	地域	活動内容・特徴
菜々のつどい 毎月第3金曜日	四谷	『ささえあい四谷』の取り組み 自治会館での開催。地域の農家との連携で季節野菜の販売、地域にある企業も地域貢献として参加
金曜サロン 毎月第3金曜日	新町	都営住宅の集会所からはじまったが、包括支援センターで開催している高齢者地域支援連絡会での情報交換をきっかけに、高齢者施設の交流スペースを提供していただいた。
わがまちサロン にしふらっと 毎月第4木曜日	西府	わがまち支えあい協議会準備委員会に参加している事業所（就労継続支援A型）からの会場提供 参加費はそこで販売しているパンとコーヒーの購入に充てられている。
新町 子どもカレー食堂 毎月第3土曜日	新町	自治会が中心となり運営。都営住宅集会所で開催。わがまち支えあい協議会準備委員会とつながり自治会活動の活性化を図っている。大鍋での炊き出しは、災害時の対応にもつながっている。 料金 子ども無料 大人300円

生活支援

(既存のサービスでは出来ない30分程度のちょっとしたお手伝い)

名称	地域	活動内容
買い物ちょこっとお手伝い	紅葉丘	近所で買い物ができる店がないという声から。 買い物リストと現金を預かり買い物の支援。 利用料1回100円 利用をきっかけに、地域とのつながりが始まったケースがある
ちょこっと支援	中央	モデル地区（晴見町1・2丁目、幸町1・2丁目）での実施 対象地区への事前アンケートを実施し、現在お試し期間（3月迄） 4月からの本格始動に向けて準備中 現在利用料は無料 支援内容...電球交換、庭の柵の補修、ゴミ出し 等
小柳町支え愛の会	是政	わがまち支えあい協議会準備委員会参加者の有志が発起人で会を立ち上げる 活動エリアは自治会単位、シニアクラブ単位で分かれている ゴミ出し、見守り声掛け、落ち葉はき エリア内のほっとサロン（地域デイサービス）の手伝い 等 利用料は無料 包括支援センターとの見守り連携

子どもの見守り

名称・開催日	地域	内容
ゆうやけ四谷 毎週木曜日17時～19時	四谷	『ささえあい四谷』の取り組み 学童終了後の児童の帰宅同行と見守り 会場：自治会館 過ごし方…宿題 ボードゲームなど
おかえり広場 毎週金曜日17時～19時	住吉	学童終了後の児童の帰宅同行と見守り 会場：個人所有のテナントスペースの提供 過ごし方…宿題 利用児童のやりたいこと
八小登校時の見守り 毎週月曜日 (祝日の場合は火曜日) 7時半～8時半頃まで	是政	第八小学校西門コンビニエンス付近の見守り わがまち支えあい協議会準備委員会の参加住民が関わっている学校からの情報を協議体で検討し実施に至った。 自治会やシニアクラブ等の協力

わがまちタウンミーティング

目的 地域の支えあいを推進するための
普及啓発・学習・情報交換の機会

内容 年2回開催 次回 平成31年3月9日（土）

これまでの
テーマ

- ・わがまち支えあい協議会及び準備委員会経過報告
- ・先進事例の活動から学ぶ（船橋市大穴地区社協）
- ・事例を通して地域の支えあいを考える 等



『地域なんでも相談員』の養成

目的 身近な地域で、ちょっとした困りごとや心配事などの地域の情報を、専門職や「わがまち支えあい協会」につなぎ、一緒に解決方法を考え地域の支えあいに取り組んでいく。

登録数 89名（平成30年度12月現在）

わがまち支えあい協議会 各エリアの実施状況

みんなのひろば(北山町)
「地域でどうやってつながりを作れば良いか分からない」という声から、北山町での開催に取り組みました。5回実施し、最近は歌やお喋りが人気です。

みんなのひろば(武蔵台)
「横のつながり作りが難しい」「集まる場・機会がない」といった地域の情報を把握。11月に1回目を開催したところ非常に多くの方にご参加いただき、「やはり、こういった場が必要だったんだ」と準備委員は実感しています。

ゆうやけ四谷
週1回 17時～19時に自治会館で学童利用後の児童の見守りを実施。4月からは17時に学童から帰る子どもたちの道中の見守りも始めています。

ささえあい四谷
4月14日に設立総会を開催。ささえあい四谷として立ち上がりました。まずは地域の皆様に認知してもらうことから始め、高齢班のサロンと子ども班の見守り活動を軸に、引き続き「誰もが孤立しない地域作り」を行っていきます。

菜々のつどい
毎月第3金曜に、四谷公会堂にて開催。地域の野菜や卵を販売、輪投げ、折り紙、地域の歴史展示などを通じてお喋りしながら交流できる居場所です。

だれでもふらっとサロン
毎月第2火曜に開催。ふらっと来て気軽に交流できるサロンです。お茶やお菓子を食べながらエコ工作やちょこっと体操を行っています。

おかえり広場
毎週金曜日 17時～19時
住吉小学童クラブの児童をお部屋で見守ります。現在、数名のお子さんが、楽しく利用してくれています。

武蔵台
「いざという時に助け合うため、日頃から顔見知りの関係作りを」と北山町でサロン「みんなのひろば」を開催。11月には武蔵台でも会を開くことができました。サロンを通じて地域で何が求められているかを把握し、今後の動きを検討していきます。

栄町金曜サロン
5月からパナソニックエイジフリーケアセンター地域交流スペースをお借りして毎月第3金曜に開催。歌や介護予防体操、工作や手芸などを通して交流を深めています。

木曜サロン
毎週木曜開催
新町三丁目住宅自治会集会室をお借りしています。

わがまちサロンにしふらっと!
毎月第4木曜に地域のパン屋さんで開催。パンとコーヒーと共に、皆さんとおしゃべり等を通しての交流ができる場所を目指しています。

西府
地域のつながりづくり(特に地域に出てこれない人とのつながり)を目的とし、サロンを立ち上げました。サロンを継続しながら、地域の方が求めること(困りごと等)にも着目し、この会で取り組めることを検討しています。また、サロンの参加者からも声を集め、「新たな居場所」について意見が出ました。

片町
PR活動として地域懇談会を開催。圏域内3か所をまわる片文ささえ愛キャラバンで、身近なつながりをつくり、子どもを中心とした多世代交流を目指しています。また地域の方の声から、地域に合わせた活動展開を考えていきます。

片文ささえ愛キャラバン
9月～11月にいきいきプラザ、矢崎町防災公園、美好町一・二丁目公会堂で実施。第一部はカーレット(卓上版カーリングゲーム)で交流し、第二部は懇談会で地域の声を聴く機会としました。

新町
この会で何がしたいのか、何ができるのかみなさんで意見交換を重ね、現在は「子ども」と「高齢者」の2つのテーマで話し合いを進め、それぞれ居場所づくりをしています。また他の地域活動とも協力しながら圏域内の情報共有、連携を考えていきます。

中央
屋の部と夜の部の2部制です
中央エリアでは「みんなで支えあえるまちづくり～困ったときはお互いさま・心のバリアフリー」をテーマに、昼の部と夜の部で話し合いを進めています。昼の部はちょこっと支援、夜の部は誰でも集える居場所「よるカフェ・つながり」の開催に向けて検討中です。夜の部で吸い上げた地域の声を、昼の部や今後の活動につなげていきます。

8小登校時の見守り
西門周辺道路沿いの登校時の見守り。6月より定期活動として毎週明けの日活動しています。

「ひがしふちゅう駅前子ども食堂」
毎月第1水曜日 17時半～18時半
小中学生を優先に誰でも利用できる食堂。合わせて学習支援も始める予定。

小柳町支え愛の会
30分程度のご近所同士の「ちょこっとお手伝い」活動

サロンほどほど
毎月第3月曜

新町子どもカレー食堂
10月より毎月第3土曜に開催。新町三丁目住宅自治会主催の炊き出し方式で実施。

ゆうやけ新町
毎週木曜日 17時～19時に新町小学童クラブ利用後の児童を見守ります。現在、利用者募集中です。

ちょこっと支援
昼の部では、公的サービスでは対応できない、30分程度のお手伝い活動「ちょこっと支援」について検討中です。お試して活動を開始し、地域の声を拾いながら本格稼働に向けて話し合いをしています。対象地域は、幸町1・2丁目と晴見町1・2丁目です。

是政
是政のわがまちの活動を広く知ってもらい、助け合いの意識を呼びかけるあらたなPR活動を企画中です。また、ご近所同士のちょこっと支援「小柳町の支え愛の会」に引き続き、清水が丘で「ひがしふちゅう駅前こども食堂」が立ち上がりました。

「あいさつし隊」
街頭でパンフレットを配りながら「あいさつ」から顔の見えるご近所同士がつながることにより助け合いの輪が広がることを呼びかけています。

紅葉丘
紅葉丘のエリアは、お買い物ができるスーパーまで遠く、お困りの方が多いとの声から、8月より「お買い物ちょこっとお手伝い」(買い物代行)が始まりました。また、地域祭りに出店しています。発達障害、子育てに関する話題もあり、今後、どのように取り組んでいくのか検討しています。

白糸台
「みんなのつどい しらいと」を実施しており、参加者の声を取り入れながら、活動をしています。また、地域の心配事から、自分たちでできる支援を考えるため、必要な情報の整理や、一緒に活動してくれる仲間集めについて検討をしています。

押立・車返 略称 OKS
ささえあい協議会

約1年半の準備期間を経て、平成28年4月に「押立・車返ささえあい協議会」として立ちあげました。現在は、①相談・支援部会 ②サロン部会 ③防災安全環境部会 ④広報・学習部会で取り組みについての企画・準備をし、月1回の全体会で確認・話し合いをしています。

生活支援「ちょこっとお手伝い」の仕組みづくり
30分～1時間程度の、ちょっとしたお手伝い活動の仕組みに向けて話し合い、1月から本格スタート予定です。

地域防災訓練への協力
自治会で実施している防災訓練や、自治会がない集合住宅での防火訓練について、一緒に企画し、訓練を行いました。

お買い物ちょこっとお手伝い
●対象者：文化センターエリアにお住まいの高齢者、障害者、一時的にお困りの方
※そのほか、買い物にお困りの方
●利用料金：1回100円
●お手伝い内容：若松町のスーパーさえき、スギ薬局でのお買い物

みんなのつどい しらいと
毎月第4(火) 11:30～14:00
白糸台中部公会堂
昼食をとったり、おもちやで遊んだり、折り紙を教えもらい、みんなで折ったりなど、思い思いに過ごされています。

ささえあいだより発行
OKSの活動を知っていただくための広報紙を作成、配布しました。

交流イベント開催
OKSの活動PRと、地域の方との情報交換の機会を開催しました

わがまちカフェ開催
地域の皆さんの「こんな場所があるといいのに!」というアイデアを聴く機会を開催しました。